

けやき

令和2年度
1月号

NO. 511

練馬区立南が丘小学校
校長 高橋 忠太郎

「鍛える」ことの大切さ

校長 高橋 忠太郎

明けましておめでとうございます。令和2年が、地域の皆様、保護者の皆様にとりまして、健康で幸多き年でありますようお願い申し上げます。新年に当たり、教職員一同決意も新たに、子供たちの成長のために全力で教育活動に取り組んでいく所存です。本年も、本校に対するご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

本日、始業式が行われ、三学期が始まりました。冬休み中は大きな事故の報告もなく、無事スタートを切ることができ安堵しています。それぞれの学年が、修了や卒業に向け、目標の達成を目指して学習や生活にしっかり取り組んでまいります。

1月2日と3日に箱根駅伝を見た方も多いのではないでしょうか。私もその2日間は、朝からテレビにかじりついていました。厳しい練習に耐えてつかんだ栄光の舞台上、優勝を目指して、あるいは、シード権を取るために繰り広げられる学生たちの戦いに、感動を覚えました。駅伝やマラソンを見ていつも感じることは、こんなに長い距離をよくこんな速さで走れるものだ、ということです。「鍛える」ということはすごいものだと思います。

30年ぐらい前だったでしょうか。記憶が定かではありませんが、ラジオで「初代・若乃花」に対するインタビューを聞いたことがあります。初代・横綱若乃花は、戦後の早い時期に活躍した力士です。「土俵の鬼」と言われ、小さな体で横綱栃錦とともに「栃若時代」と言われる一時代を築きました。引退後は、二子山親方として、大関貴ノ花、2代・横綱若乃花、横綱隆の里、大関若嶋津など多くの名力士を育てました。相撲協会の理事長としても活躍し、戦後の相撲界を牽引した人です。若貴兄弟は甥にあたります。そのインタビューで若乃花は、「最近個性的な力士が少なくなってきたように思いますが」という問いに対して、大要次のような趣旨の言葉を述べていました。「個性などというものはそんなに簡単に出てくるものではない。稽古をして、稽古をし抜いて、もうこれ以上動けないというところまで出てきた技だけが、はじめてその力士の個性になる。」というものです。土俵の鬼と言われた人らしい、味わい深い言葉だと思いました。

私は、「鍛え抜くことによるのみ本当の個性が発現する」という発言の中には、非常に重要なことが隠されていると考えます。努力もせずに、厳しい訓練もなしに、その人が持っている内なる可能性（個性とも力とも置き換えられる）を引き出すことなどできないということです。子供たちがもっている可能性を引き出すためには、子供たち自身が努力し、自分を鍛えていかなければなりません。私たち大人が子供に接するときには、温かく見守りながらも、「鍛える」という視点を忘れてはならないのではないのでしょうか。

「厳しさ」とか「鍛え」という言葉がなじまなくなった時代のようにも思いますが、あらためて「鍛える」ことの大切さについて考えさせられた箱根駅伝ではありました。

1月の行事予定

1	水	元日	16	木	羽根つき集会 身体計測・保健指導(2年) 午前授業(2-1のみ研究授業のため、5時間授業)
2	木		17	金	水曜時程 連合学芸会(1年) 小中一貫教育研究会のため、5時間授業(2~6年)
3	金		18	土	連合図工展始
4	土		19	日	
5	日		20	月	読書旬間始 クラブ 校内書き初め展始
6	月		21	火	読み聞かせ(上)
7	火	冬季休業日終	22	水	月曜時間割 ※地域未来塾
8	水	始業式 給食始	23	木	身体計測・保健指導(1年) 連合図工展終
9	木		24	金	読み聞かせ(下) 社会科見学(4年)
10	金	安全指導 身体計測・保健指導(3・4年)	25	土	連合書きぞめ展
11	土	土曜授業 もちつき大会	26	日	連合書きぞめ展
12	日		27	月	クラブ
13	月	成人の日	28	火	ねりまお話の会
14	火	通知表配布 委員会 ねりまお話の会	29	水	※地域未来塾
15	水	身体計測・保健指導(5・6年) 読み聞かせ(下) ※地域未来塾	30	木	社会科見学(3年)
○予告なしの避難訓練を行います。 ※地域未来塾は1学期に申込済みの3・4年生のみ参加			31	金	星空観察(4年) 読書旬間終

【リトルティーチャー】12月10日 2年生

2年生の学習「かけ算」で、南が丘中学校の1年生たちに、九九を聞いてもらう検定会を行いました。

昨年度1・6ペアでお世話になったお兄さん、お姉さんなので、2年生も中学生も頑張りました。先輩たちにたくさんほめてもらい、2年生たちはうれしそうでした。

南が丘中学校の皆さん、ありがとうございました。

【国際理解授業】11月29日 4, 5, 6年生

12月17日 1, 2, 3年生

文化教養部主催、ヒッポファミリーによる国際理解授業は活気に満ちた活動になりました。

美しく珍しい民族衣装を着た方々がずらっと大勢並んでいるだけで、子供たちはワクワクしていました。その国の言語でのあいさつから始まり、何か国かの紹介、ゲームなどと、テンポよく活動は進みました。

【租税教室】12月14日 6年生

東京税理士会 練馬東支部の方にお越しいただき税についての学習をしました。

税についてのお話を聞いたり、グループワークをしたりして、教科書で学習することをさらに深く理解できたのではないかと思います。

【下田移動教室】12月19日～21日 5年生

移動教室直前はインフルエンザが流行し始め、子供たちの体調が心配されましたが、全員元気に出発することができました。

下田では、アジの開き体験や博物館・水族館見学を行いました。学年みんなとの2泊3日の集団生活は、どれも子供たちにとって大切な経験になったと思います。また、寒い冬だからこそ見られた美しい日の出の風景も心に残ったことでしょう。



地層を注意深く観察中



黒船遊覧船では、たくさんのカモメやまぶしい光に囲まれて

お知らせ

音楽専科の教諭が産休に入りました。1月より音楽の講師が授業を行います。

講師氏名：

授業日：火・水・金曜日

校内書き初め展 1月20日(月) から 2月8日(土)

日本には、お正月の行事として「書き初め」があります。学校では国語の時間に、1・2年生は硬筆習字、3年生以上は毛筆習字に取り組んでいます。3・4年生に関しては12月にゲストティーチャーにもご指導いただきました。書き初め本番(体育館)では、練習の成果を見せてほしいと思います。作品を校内に展示します。